

23年  
3月号

2011年3月11日  
編集・発行／大正会館内  
大正フロイデ：西風 勝

Freudig, Flügel  
うれしい翼

## 第5回大正区第九定期演奏会

2011. 2. 13(日)

総出演者 **400** 人

観客数 **1000**人



節目の年に

ふさわしい定期演奏会

指揮者 高谷 光信

第九定期演奏会のご成功  
誠におめでとうございました。  
すばらしい熱演だった  
と思います。また、スタッ  
フの皆様には大変お世話に  
なり、行き届いたお心遣い  
がうれしく、感激いたしま  
した。有難うございました。  
大正第九コンサートも今  
年で五年目となりました。  
初めて大正第九コンサ  
ートが開催されたときの事  
を、昨日の事に思い出し  
ます。他に例を見ない、真  
冬の体育館でのコンサ  
ートがとても不安で、あれ  
これ余計な心配をたくさん  
抱えて緊張していました。

しかし、皆様が毎年素晴らしいコンサートを重ねられ、今では真冬の体育館でのコンサートは大正第九の誇るべきスタイルとなり、大正区の冬の風物詩と言っても過言ではありません。毎年客席が満員になる事が、その証明です。

このような晴れやかなコンサートで、毎回指揮をさせて頂ける事を心から誇りに思っています。

また今回は、若さ溢れる中・高生の皆様と共演する事が出来ました。音楽を通して地域の若者たちと触れ合えた事で新しい発見やひらめきもあり、節目の年にふさわしい、素晴らしい試みだったと思います。

第九という曲は、演奏者が年齢や人生経験を重ねれば重ねるほど、広さや深さを増していく曲です。

来年、また一回り成長した姿で皆様とご一緒できる  
よう、精進して参ります。

最後になりましたが、西本ひろみ様、多田先生、ソリストの先生方、エウフォニカ管弦楽団の皆様にごの場をお借りしてお礼申し上げます。

ありがとうございました。

## 参加した中学生からの感動の声！！

大正区つてすこい！

大正東中学校一年  
ソプラノ 平井 晴菜

私は第九定期演奏会に参加して「大正区って凄い！」と思った事が二つあります。一つ目は、一緒に合唱をさせてもらった「大正フロイド合唱団」のみなさんの元気にびっくりしました。とても素晴らしい歌声で、「大正区にはこんな凄い合唱団があるんだ！」と思いました。

二つ目は、エウフォニカ管弦楽団や他校の吹奏楽部の演奏です。高谷先生の指揮の下、みなさんとても素晴らしい演奏に心癒されました！

第九から大正区の歴史を：

大正東中学校二年  
ソプラノ 明田 真奈

私は昨年の第九定期演奏会に参加してから、大正区とドイツの歴史を初めて知りました。

二年生になった今年も  
と深くドイツと大正区の  
歴史を知って、大正区には  
私の知らない歴史が沢山あ  
って、すごいと思いました。

そのほかにも偶然手にした父の本で、大正橋の秘密を知る事ができました。歩道の縁石がメトロノームになっていて、左右交互に振れていること、そして片側の欄干に、今回歌わせても

その他にも、大正区のさ  
まざまな文化を、未来に受  
け継ぐという意思にも感  
動しました！

今後も大正区のいろんなイベントに参加して、沢山大正区の良いところを知っていきたいと思います。

私は第九定期演奏会に出演して良かったです！とても楽しかったです。

三好直子先生（大正東中合唱同好会顧問）、今回は放課後などに合唱の練習をしてくださって、ありがとうございました。

先生の練習はとても楽しくて、音楽が好きになりました。本当にありがとうございました。

らった第九の音符がデサイン  
ンされている事の二つの秘  
密です。

大正橋を今まで何回も何  
回も通っているはずなのに、  
この事に気付いていなかった。  
私にはすごく衝撃的でした。

そして、こんな所にも歴史を知るきっかけがあるのだと感激し、他にも色々な大正区の歴史・他の地域や国との関わりをもっと知りたいと思いました。

来年、また第九定期演奏会が開かれても、私は受験でこれない事がとても残念で、これから先、参加できるような機会があるならば、また参加したいです。



第九定期演奏会に向けて  
みんなで会場設営  
『もう少しよ！頑張っ！』



人生の充実は大正フロイデから



テノール  
西本 正人

私は元々小学校の頃から、音楽が好きで、歌が好きで、一人で歌うのも好きで、合唱も好きでした。小学校や中学校での先輩の卒業式で、在校生の合唱団に選ばれては、「蛍の光」や「仰げば尊し」をハモッテ歌ったとき、楽しかったという思い出があります。大正フロイデ合唱団に入って「ふるさと」の四季」等、学校時代に習った歌を歌えることで、より親しみやすく、又練習も楽しく出来るので、今は合唱の醍醐味を味わっているんだ、と感謝しています。

回を重ねてレベルアップ！



ソプラノ  
植田 優子

私にとって、今回が四回目の大正区第九演奏会でした。今回は二曲とも暗譜で歌ったので、いろんなことに目を配る余裕が出来、気持ち良く歌えました。

回を重ねるごとに団員のレベルがアップして来たと共に、演奏会を企画運営して下さる方々も、年々細かな事に気付き感心しました。私が楽しく歌えたのは、演奏会を裏で支えて下さった皆様のお陰だと感謝しています。次の機会も、宜しく願い致します。ありがとうございました。

みんなで一緒に歌いましょう！

歓喜の歌を

小・中・高生の皆さん

感動を有難う



アルト  
丹治 博美

今年のはあのイタリアのオペラ「アイダー」を歌う。最初はとうとうするって、皆で顔を見合わせたものでしたが、先生の熱心なご指導の下何とか歌え、本当に大興奮でした。

中高生の皆さんもプロに混じって、よくぞここまでの高らかな凱旋のトランペット、ブラボーと叫びたくなる程。



二回目に入る時、西本先生の「演奏に聞き惚れては駄目よ」の声が頭をよぎる。二部は私達の第九。高谷先生と向かい合った。さすが五回目、楽譜なし。団員、小中高生、皆歡喜に酔った。

ありがとう  
「大正フロイデ合唱団」！



アルト  
城森 恵子

大正区に第九を歌う合唱団誕生」のビックニュース。すぐにでも参加したい衝動に駆られました。が、仕事、家事、毎週の練習がこなせるかどうか自信が無く、参加の一步が踏み出せませんでした。観客席から聞いた第一回演奏会は、そのすべ

やっぱり大正区の

第九が一番！



ソプラノ  
平良 由枝

感動の演奏会が終わりましたね。西本智実さんとの武道館の夢の第九も、平原綾香さんが涙した一万人の第九も素晴らしかったですが、やっぱり大正区の第九が一番ですね！特に今年は愛がいっぱい溢れていたと思います。合唱団の人や楽団の人達

てがキラキラと輝いていて「ブラボー！」の一言でした。「私も歌いた！」・「やりたい事はチャレンジャーしなくちゃ」と家族からのエールもあり、入団を決意しました。

そして待ちに待った第九の練習初日。耳慣れない言葉と、どんなに進む練習に戸惑うばかりでした。落ち込み不平をもらす私に「教えてもらおう、のではなく自ら学ぶ姿勢で臨む事が大切じゃないの」と娘から一言。それからは寸暇を惜しんで練習の毎日。徐々に楽しくなり、なんと暗譜で歌えた一年目は、大きな達成感で一杯でした。

年毎に更なるステップアップをすべく、先生からの課題の提示と御指導、同じ目標に向かって共に歌う仲間の絆は、第五定期演奏会で大きなフロイデの実を一つ実らせたように思います。これから多くの方々に支えられている事に感謝し、次なる目標に向かってチャレンジしたいと思っています。

の、心配そうに子ども達を見守る優しい眼差し。会場には遺影を持って聴きに來られてる人も居て、家族愛・夫婦愛・友人愛などたくさん愛が溢れていて、歌っていても幸せでした。皆さんありがとう！



## 親子三代「フロイデ」



アルト 榎橋喜見子  
ソプラノ 西岡尚子  
ソプラノ 西岡恵梨  
(高槻市立芥川小学校3年)

「では、入場しましょう」  
の声で、満員の会場へ。  
さあ！第五回演奏会が  
華々しく始まります。  
この舞台が母子三代で  
立てるのが夢のようです。  
母は発足時から五回目、  
私と娘は去年に続き二回目  
です。まさか娘まで第九を  
歌うとは！十数年前に幼稚  
園教諭として園児と一緒に  
歌いました。全曲はとて  
も思っていました。とこ  
ろが娘は耳で聞いて、第九  
だけでなく「アイーダ」や  
「レクイエム」も暗譜、楽  
譜とにらめっこ。母と私を  
横目に家でも楽しそうに歌  
っていました。

## 出会いそして感謝



ソプラノ 松本 早苗

桜の花が舞い心躍るこの  
季節、入園、入学、就職と  
色々な人との出会いがある  
時期でもある。  
大正フロイデ発足の五年  
前、ソプラノの席に男性が  
居られたので、お声をかけ  
たら「指揮者の高谷です」  
にビックリ！「ドレミのド  
からですが」大丈夫です。  
一緒に頑張りましょう」と  
云われ回りの皆と安堵した  
事を思い出している。  
あれから五年、諸先生方  
との出会いから熱心な御指  
導に恵まれ、去る二月十三  
日可愛い子どもさん、学生  
さん達と一緒に出演で、五  
回目の発表会も大成功で終  
了した。私も大勢の方々と  
の出会いから人生の輪が一  
つ一つ広がって友達も出  
来たり、厳しくそして楽し  
い練習が待ち遠しく感じら  
れる今日この頃である。  
練習が終わり、心地良い  
疲れと爽やかな気持ちで帰  
宅！お陰様で、今の所薬い  
らずの健康体である。  
歌う事が明日への糧とな  
っている自分発見と、今と  
ても心満たされ幸福である。  
それから何よりも大正区  
を「音楽の溢れる町」の

## 渾身の指揮に導かれ



ソプラノ 佐々木 恭子

第五回大正フロイデの定  
期演奏会、それはイタリ  
アの「アイーダ」をどの様  
に歌うべきか。新しい課題  
を与えられ、不安だらけの  
スタートでした。

## 「大正区凄いい！」



アルト 内田 恵子

「いいコンサートでした。  
毎年グレートアップされて  
今年は特に迫力ありました。  
皆さんよく練習されたので  
しょうね。大正区凄いい！」  
「今日は上等の時間をたっ  
ぷり味わうことができた。  
最高に良い気分で大正  
に行ってきたと感じて  
います」「何故かよく分か  
りませんが、昨年よりずっと  
素晴らしい演奏会でした。」  
「凄く良かったですよ。」  
第九はいつ聴いても良いね」  
「人数も増えて進化を続け

その不安は練習の都度消  
え、更に本番では、高谷先  
生の渾身の指揮に導かれ、  
エウフォニア管弦楽団の皆  
さんの繊細な音色と中・高  
生の吹奏楽部の新鮮でパワ  
ー溢れる音色、合唱団員、  
皆が一つになりました。  
観客の皆さんから沢山の  
拍手を頂き、忘れられない  
心の宝物を得る事が出来ま  
した。九月にはいずみホ  
ールでの五周年コンサート  
を控え、進化した私達のハ  
ーモニイが作り出せるか。  
新たな挑戦の始まりです。

## 完全暗譜で感激！



バス 進 森下

単なるカラオケ大好き人  
間に過ぎなかった私が、ヒ  
ョンナこと大正フロイデ  
に入会させて頂いて二年半。  
合唱の素人が、三回目の  
第九発表会参加で初めて  
「完全暗譜」で歌い終えた  
事に感激です。  
更に、今年は昨年より上、  
観客との一体感もひしひし  
と感じられ、まさに大いな  
る「フロイデ」であった。  
御指導頂いた先生方に感  
謝したい。  
尚、聴きに来ていた新婚  
(再婚)の嫁も大変感激し  
ていた。

です！これは毎年聴きに  
来てくれる友人達から届  
いたメールの一部です。  
私は大正区に生まれて今  
日までもずっとこの地に住  
み続けています。が、やっ  
と大正区に自慢するものが  
きました。西本先生を中心  
に根強く指導してくださ  
っている諸先生方、スタッ  
フの皆さん！ステキな大正  
区にして頂き感謝・感謝です。  
今年は中学・高校生の吹奏  
楽の生徒さん達のお蔭でパ  
ワーアップもできました。  
ありがとうございます。



大正フロイデからの  
お知らせ3・4月定期練習・補講日程等  
(午後6時45分～9時)

3月 4日(金)	全員	定期練習
3月 9日(水)	男性 テノール	補講
3月11日(金)	全員	定期練習
3月16日(水)	男性 バス	補講
3月18日(金)	全員	定期練習
3月30日(水)	ソプラノ	補講
4月 1日(金)	全員	定期練習
4月 6日(水)	アルト	補講
4月 8日(金)	全員	定期練習
4月13日(水)	テノール ・バス	補講
4月15日(金)	全員	定期練習
4月22日(金)	全員	定期練習
4月27日(水)	ソプラノ	補講



## あったか～い人々！

ピアニスト 岡林 純香



本 熊 十 再 何 さ 違 何 \* \* \* の 達 何 さ 再 十 熊 本  
 い 最 本 ？ 本 最 当 い  
 つ も 大 変 お 世 話 にな  
 り ます。  
 大 変 良 かった。いつまでも  
 続 け たい。ちゃんとした  
 会 場 で や り たい ね！  
 (70代・男性・区内居住)  
 春 に 先 駆 け 九 月 を 聴 き、  
 改 め て 今 年 の 始 ま り の  
 様 な 気 が し て、引 き 締 ま  
 り ま し た。有 難 う ご ざ い  
 ま し た。(女 性・そ の 他 住)  
 今 ま で 聴 く 機 会 が 少 な  
 かつ た の で、い い 経 験 にな  
 り ま し た。楽 し かつ た だ  
 す。(40代・男性・そ の 他 住)  
 他 の ク ラ シ ャ ッ ク 曲 も  
 も と も と 聴 き たい と 思 い  
 ます。学 生 さん、子 供 さん  
 参 加 で 迫 力 が あり、回 を  
 増 す ご と に よ く な っ て い  
 る と 思 い ます。  
 次 代 を に な う 子 供 達 を 頼  
 む し く 思 い ます。(60代・女  
 性・区 内 居 住)  
 楽 し い コ ン サ ー ト で し た。  
 未 永 く 続 き ま す よ う に、  
 頑 張 っ て く だ さ い。(60代・女  
 性・そ の 他 居 住)



於：第九交流会(2月13日(日))

NHK今城アナウンサーと西村事務局長との  
軽快な名コンビで、会場は大いに盛り上がる！

人 だ ら け で、な ん と 素 敵 な  
 合 唱 団 の 温 か さ を い つ も 感  
 じ、毎 回 幸 せ な 気 持 ち に な  
 り ます。  
 こ れ か ら も 皆 様 の 優 し さ  
 で、多 く の 人 達 を ハ ッ ピー  
 に し て あ げ て く だ さ い。

## (第九演奏会アンケート抜粋)

- \* 今年には区内の学校の生徒さんと一緒にの演奏、本当に良かったです。子供達にとって良い思い出になる事と共に、忘れられない宝物になる事間違いありません。本当に世話下さった方々、ありがとうございます。(70代・女性・区内居住)
- \* 音楽好きな皆さんの気持ちが、歌声に現れているのを感じた。身近な場所で聴けるという贅沢を幸せに感じます。(50代・女性・区内居住)
- \* 思った以上の演奏・合唱を楽しませて頂きました。沢山の練習を重ねてくれた皆様に感謝します。(40代・女性・区内居住)
- \* 最後に大きな声で一緒に歌えて嬉しかった。耳に心地よかった。(50代・女性・区内居住)
- \* 前から思っていたが体育館というのはどうか？少しくらい料金が上がっても仕方ないと思います。アゼリア大正ホールとか。(40代・女性・区内居住)
- \* 大変良かったです。いつまでも続けて欲しい。ちゃんとした会場でやりたいね！(70代・男性・区内居住)
- \* 春に先駆け九を聴き、改めて今年の始まりの様な気がして、引き締まりました。有難うございました。(女性・その他住)
- \* 今まで聴く機会が少なかったの、いい経験になりました。楽しかったです。(40代・男性・その他住)
- \* 他のクラシック曲ももっと聴きたいと思います。学生さん、子供さん参加で迫力があり、回を増すごとによくなっていると思います。次代をにう子供達を頼むしく思います。(60代・女性・区内居住)
- \* 楽しいコンサートでした。未永く続きますように、頑張ってください。(60代・女性・その他居住)

## ※当面の日程

行 事 名	日 時	場 所	内 容
22年度総会	3月25日(金)	区コミュニティセンター 4・5会議室	22年度事業報告、23年度事業計画等
茨木市 第九	4月10日(日) 10:00～集合 ～発声練習～	辯天宗冥応寺境内 茨木市西穂積 参加費(1500円::当日の昼食含む)	「第九」:リハーサル4月9日(土)14:00～17:00 当日午前～練習＝第1～4楽章、12:30～昼食 13:00～ソデへ集合
鳴門第九 第30回 ベートーヴェン交響曲演奏会	6月4・5日 (土)・(日)	鳴門市文化会館	「第九」
大阪府合唱祭	6月12日(日)	SYAKAホール(大阪狭山市=予定)	レクイエムから

## ▽事務局通信



「皆さん！」2月13日・ワクワドキドキの第5回第九定期演奏会の首尾はいかがでしたか？バッチリだった人、あそこを間違えたという人、涙が流れそうになった人、頭が真空になった人、隣の人の声が気になった人、エクスタシーを感じた人、第九バッチリ・アイダもうちよつとだった人、お客さんの多さに感激した人、やっぱり高谷さんと思った人、この合唱団に入っていてよかったと思った人、友達の前で胸を張って歌えた人、子どもたちとの共演がよかったという人、今年も今城さんが来てるはと思った人……それぞれの思いが交錯した演奏会は終わりました。確実に言えることは、皆さんの声が今年が一番響き渡ったということではないでしょうか！！交流会の盛り上がりも含めて今年が一番。(東)

※大正フロイデのホームページからも読むことができます。<http://www.12.atwiki.jp/freude/pages/16.html>